広報
かるまい12
平成26年（2014年） No.669

昨日より多く跳べるかな

10月７日に行われた町内学校一斉公開で取材に訪れた晴山小学校では、業間時間の運動として全校で縄跳びに取り組んでいます。連続で跳ぶ回数を増やしたり、新しい技に挑戦したりとみんな目標を持ちながら一生懸命跳んでいました。（３ページに関連記事）

今月の主な内容

■町民文化祭 …… 2
■町内学校一斉公開 …… 3
■円滑な除雪作業のために … 6

第35回町民文化祭
町民の個性が大集合

①文化祭のオープニングを飾った大正琴クラブの演奏
②県大会で金賞を受賞した軽米高校音楽部の合唱
③会場には大勢の観客が訪れました
④軽米芸能愛好会による発表
⑤展示部門には参加者が丹精込めた作品が並びました

今年で35回目を迎えた町民文化祭の第23回文化協会ステージ発表会が10月25日、展示部門が11月1日から3日まで町中央公民館で開催されました。ステージ部門のオープニングを飾ったのは大正琴クラブの華やかな演奏。開会式典に続いて町内6団体が日ごろの活動の成果を披露しました。特別出演では、今年の8月に行われた第80回NHK全国学校音楽コンクール岩手県コンクールで5年連続の金賞を受賞した軽米高等学校音楽部がその見事な歌声で会場を包みました。

町立図書館2階には幼児絵本感想画、小中学校書写絵画作品、軽米高校の作品などが展示され、公民館に展示された作品と合わせた約560点がズラリと並びました。

期間中に訪れた延べ約700人の来場者は、それぞれの目や耳で思い思いに芸術の秋を楽しんでいました。

美しい歌声響かせる

第46回町小中学校音楽会

第46回町小中学校音楽会(町教育研究会主催)が11月6日、軽米小学校体育館で開催されました。参加した町内4校、約360人の児童生徒たちは日頃の練習の成果を存分に発揮し、豊かな表現力で歌声を響かせました。また、軽米高校音楽部が特別出演し全3曲を披露しました。各学校の曲目は右のとおりです。

軽米中学校の全校合唱は圧巻のハーモニー

学校名	曲　目
軽米小学校	LET´S GO ！いいことあるさ－GO WEST－
	Dream & Dream
小軽米小学校	はじめの一歩
	世界がひとつになるまで
晴山小学校	エール！！
	地球星歌～笑顔のために～
軽米中学校１年	COSMOS
軽米中学校２年	予感
軽米中学校３年	歌え　歌え
軽米中学校全校	若人の歌
	流浪の民
軽米高校音楽部（特別出演）	Let It Go ～ありのままで～
	恋するフォーチュンクッキー
	瑠璃色の地球

～子どもたちの学校生活を参観～

町内学校一斉公開

家とは違った一面を発見!?

学校での子どもたちの様子や授業風景以外の学校活動も保護者の方、地域の方に知ってもらおうと、10月7日に町内の学校が一斉に学校公開を行いました。

軽米幼稚園の園児たちは登園してすぐに友達と遊び始めました。鬼ごっこをしたり、ボールで遊んだりと朝から元気いっぱいの様子。この日は誕生日会も行われました。

小軽米小学校の2年生は10月5日に見学した町立図書館の中の様子や仕事についてのまとめをしていました。

晴山小学校では業間の時間に全校で縄跳び。廊下には図工の作品や読書感想文が展示されており、畠山敏校長は「小学校では文化祭がないので、今日のように子どもたちの作品を見てもらえるのは貴重な機会」と話します。

軽米中学校では平成24年度から体育の授業で選択必修となった選択武道の剣道が行われていました。

軽米高校では芸術の選択科目が行われ、音楽、美術、書道に分かれて少人数による授業が展開されていました。

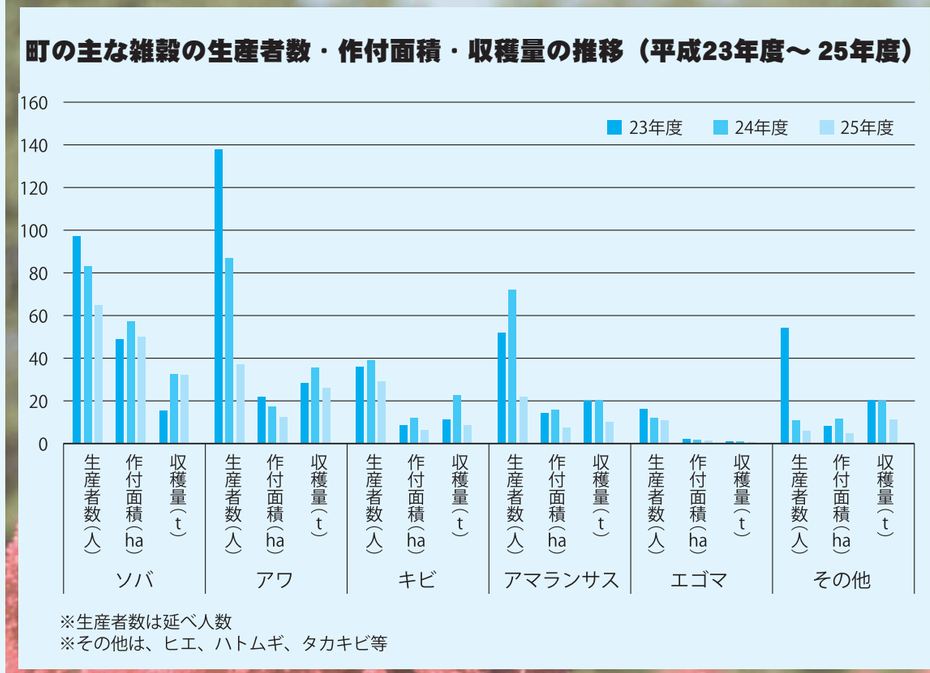
軽米小学校では午後から孫世代の認知症講座や食育の授業などを実施。また同校では、10月31日に二戸地区の学校公開も行われ、管内の各学校の先生が集まる中で算数の授業を行いました。6年生の授業ではタブレット端末を使用し、子どもたちがそれぞれの理解度に合わせヒントを得ながら正解を求めていました。

学校の様子はなかなか外には見えにくいもの。今回は、お家の方だけでなく地域の方にも学校を知ってもらう貴重な機会となりました。

①軽米小学校ではタブレットを使用した算数の授業を展開
②軽米中学校の選択武道は剣道
③元気にボールで遊ぶ軽米幼稚園児
④軽米高校の芸術選択授業（美術）
⑤晴山小学校ではお家の方が参観中
⑥小軽米小学校２年生は町立図書館見学のまとめを発表
⑦地区の学校公開の後は先生も分科会で勉強しました

～『軽米の特産品』を『軽米ブランド』へ～

維穀の『いま』と『これから』（後編）



※生産者数は延べ人数
※その他は、ヒエ、ハトムギ、タカキビ等

町の雑穀生産 数字で比較

上のグラフに示す、町の雑穀生産における数字を平成23年度から25年度までの3年間で見てみると、生産者数は24年度のキビとアマランサスを除き、全体適に減少しています。また、作付面積と収穫量も24年度に増えている作物もありますが、25年度は全て前年度より減少しています。

新商品に向けた動きが町で活発になる中、生産量や生産者数が減っていく要因はどこにあるのでしょうか。

見えてくる課題

大きな要因として挙げられるのは生産量調整です。つまり、減っているのではなく、栽培を抑えられているという状況になっているのです。これは、全国的な雑穀の消費の低迷から余儀なくされているもので、軽米町に限ったことではありません。また、中国をはじめ海外の低価格な雑穀が全体流通量の9割以上となっているなど、国産雑穀全体の売り上げが冷え込む中で、『軽米町の雑穀』としての付加価値を高めていくことが、市場におけるシェアの拡大につながるのではないでしょうか。

軽米の雑穀の『これから』

前編でお伝えしたように、当町の雑穀は都内の一流ホテルにも認められ、メニューとして提供される質の高いものです。

町でも、株式会社軽米町産業開発を中心とした新たな商品開発への取り組みや、流通ルートの新規開拓に取り組んでいます。

寒い北の大地である軽米町において、かつてはコメの代用品であった雑穀。食の安全と健康食が求められる現在は、いかに町の外へ発信し、ブランドとしての価値を高めていくか、他の地域で栽培される雑穀との差別化を図り、「軽米の雑穀だから良い」と認められるかが鍵となりそうです。

先月に引き続き軽米の雑穀の『いま』と『これから』についてお伝えしてきました。雑穀生産に関する知識の少ない中で、皆様に満足いただける記事を提供できたとは思えませんが、この記事を通して雑穀生産者やその流通、販売に携わる方々、そして町の皆様の励みや一助になれば幸いです。

第3回いしかわスイーツコンテスト

笹山一樹（かずき）さんが堂々3位

笹山一樹さん
（20歳、新井田）

全国の製菓専門学校の生徒らが技能と完成度を競い合う『第3回いしかわスイーツコンテスト』が10月19日に石川県金沢市で開催され、北日本ハイテクニカルクッキングカレッジに通う笹山一樹さん（新井田）が3位に輝きました。

大会には全国から53チームが出場。持ち時間5時間で4種類のお菓子（作品は下に記載）を作る決勝で、2人のチームメイトと協力しながら地元石川県の代表を抑え3位に入賞した笹山さんは「一人ひとりが思う綺麗や美味しいが違うので、打ち合わせを重ねて3人が納得いく作品に仕上げるのに苦労しました。優勝を目指していたので3位という結果は悔しさもありますが、今までで一番いい作品を作ることができたことには満足しています」と気持ちを伝えてくれました。

広報かるまい666号内の『キラキラ光る』にも登場してくれた笹山さん。「貪欲で努力家のパティシエになりたい」と決意を新たにしていました。

応募作品名：水面にうつる石川

制作物	作品名	内容
アントルメ	冬～漆の輝き～	さつまいもとリンゴとチョコレートを使ったアントルメ
和菓子	春～水辺牡丹～	水辺に咲く牡丹をイメージした和菓子
小物菓子	秋～珠州のドフィノア～	珠洲の塩を効かせたドフィノア
飾り菓子	夏～灯篭流し～	夏の灯篭流しをイメージしたピエスモンテ

※アントルメ…食後のデザートとして供される甘い菓子
※ドフィノア…キャラメル地でクルミを包み、タルト生地で挟んだ焼き菓子
※ピエスモンテ…飴細工で作られたディスプレイ用の装飾菓子

石川県の四季をイメージした
笹山さんたちの作品

統計功労者表彰

工藤敏直（としなお）さん 総務大臣表彰受賞

奥州市で11月13日に開催された『平成26年度岩手県統計大会』の中で行われた統計功労者表彰で、工藤敏直さん（高清水）が総務大臣表彰を受賞しました。

工藤さんは昭和47年の岩手県農林業統計調査に従事してから現在に至るまで、国勢調査8回、岩手県農林業統計調査8回、工業統計調査20回など町の各種統計調査に携わってきました。統計調査の重要性について高い見識を持ち、町民への統計思想の普及、啓蒙を図ってこられた工藤さん。平成18年からは町統計調査員協議会の会長も務められ、調査員歴通算40年を越える豊富な経験を活かして調査員の資質向上に多大な貢献をしています。

工藤敏直さん（左）

岩手県交通安全表彰

高橋さん、増尾さんが喜びの受賞

増尾裕子さん

10月31日に盛岡市で開催された、平成26年度『正しい交通ルールを守る運動県民大会』において、当町の高橋克佳（かつよし）さん（下新町）が岩手県交通安全功労者表彰を、交通指導員の増尾裕子（ゆうこ）さん（下増子内）が市町村交通指導員表彰銀賞を受賞されました。

高橋さんは、会社経営の傍ら、二戸地区交通安全協会軽米分会の事務局長として積極的に交通安全活動に取り組んできた功績がたたえられ、受賞されました。

増尾さんは、平成14年に交通指導員の任命を受け、10年以上に渡り指導員としての交通安全活動を行っている功績が認められ、平成21年度の岩手県交通指導隊連絡協議会長表彰に続いての受賞となりました。

円滑な除雪作業のために

町民の皆さまに7ケ条のお願い

スムーズな道路除雪作業には、町民の皆さんのご理解とご協力が不可欠です。町民・除雪業者・行政がそれぞれの役割を分担し、ルールとマナーを守り効果的な除雪作業を実施しましょう。

①玄関先や車庫前などの雪寄せにご協力を！

除雪車が通った後の玄関先や車庫前等に残った雪は各家庭で雪寄せをお願いします。

②路上駐車は絶対にやめましょう！

たった1台でも放置車両があると、除雪車が入れず、除雪作業が後回しや中止となる場合があり、他の方にも迷惑がかかってしまいます。

円滑な除雪作業のため、路上駐車は絶対にしないようご理解ご協力をお願いします。

③道路に敷鉄板などの障害物を置かないで！

車庫へ車を乗り入れるための敷鉄板などがあると、除雪車が作業中に雪に隠れた敷鉄板を引っかけたり、敷鉄板によって工作物を破損するといった事故の恐れがあり、大変危険です。

事故防止のため、降雪期前に路上の障害物は撤去をお願いします。

④道路に宅地内の雪を出さないで！

道路に宅地内の雪を出すと、轍やでこぼこになり、ハンドルを取られるなど事故の原因となりますので、道路に雪を出さないようお願いします。また、屋根からの雪が道路に落ちた時も、通行の支障とならないよう、処理をお願いします。

⑤作業中の除雪車に近寄らないこと！

作業中の除雪車に近寄ることは大変危険であり、作業の支障になることがありますので絶対にやめましょう。

⑥除雪を実施する路線の優先順位にご理解を！

除雪作業は、バス路線、通学路など作業順位を定め実施しておりますのでご理解をお願いします。また、雪の量によっては完了まで多くの時間がかかる場合があります。

⑦深夜の除雪作業にご理解を！

除雪作業は、雪の降り始め、降り終わりを勘案し、深夜の除雪となります。

除雪車の騒音・振動などでご迷惑をおかけすることもありますが、ご理解ご協力をお願いします。

町道蓮台野橋大町線の道路側溝管理上のお願い

町道蓮台野橋大町線の除雪時における側溝の管理について、次の点に注意してください。

①除雪した雪を側溝に投入すると、排水などの流れが悪くなり近隣住民の迷惑になります。側溝には雪を投入しないようご協力をお願いします。

②側溝を管理するためにふたを開ける場合は車両の通行に注意して作業してください。また作業が終わったら、ふたを完全に閉めるようお願いします。交通事故や除雪による側溝施設の破損を防ぐためにも確実に閉めましょう。

※除雪に関するお問い合わせは、各行政連絡区長さんを通じて地域整備課（☎４６―４７４１）までご連絡ください

選挙管理委員会からのお知らせです

ルールを守って明るい選挙に努めましょう！

政治家と有権者のクリーンな関係を保ち、お金のかからない選挙を実現するために寄附禁止のルールを守りましょう

❶ 政治家の寄附の禁止

政治家が選挙区内にある者に対して寄附をすることは、その時期や名義のいかんに関わらず、罰則をもって禁止されています。また、政治家以外の者が政治家名義の寄附をすることも罰則をもって禁止されています。

- 政党その他の政治団体や親族に対するもの及び政治教育集会に関する必要やむを得ない実費の補償は、禁止の対象から除かれます（政治教育集会に関する実費の補償のうち、食事や食事料の提供は禁止され、罰則の対象となります）。
- 政治家本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀、葬式や通夜における香典は違法ですが、罰則の対象からは除かれています（選挙に関してなされた場合や、通常一般の社交の程度を超えている場合は処罰されます）。

❷ 政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止

政治家に対して寄附をするよう勧誘や要求をすることも禁止されています。政治家を威迫して、あるいは、政治家の当選または被選挙権を失わせる目的で勧誘や要求をすると処罰されます。政治家名義の寄附を求めることも禁止されており、威迫して求めると処罰されます。

❸ 政治家の関係団体の寄附の禁止

政治家が役職員や構成員である団体や会社が、選挙区内にある者に対して、政治家の氏名を表示したり、氏名が類推されるような方法で寄附をすることは禁止されており、選挙に関して寄附をすると処罰されます。

- 政党その他の政治団体またはその支部に対するものは除かれます。

❹ 後援団体の寄附の禁止

後援団体（いわゆる後援会）が、選挙区内にある者に対して、花輪・供花・香典・祝儀や、これらに類するものを出したり、後援団体の設立目的により行われる行事や事業に関する寄附以外の寄附をすると、その時期や名義のいかんに関わらず処罰されます。

❺ 年賀状等のあいさつ状の禁止

政治家は、選挙区内にある者に対して、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状・暑中見舞状等の時候のあいさつ状（電報等も含む）を出すことは禁止されています。

❻ あいさつを目的とする有料広告の禁止

政治家や後援団体（いわゆる後援会）が、選挙区内にある者に対して、主としてあいさつを目的とする有料の広告を新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネット等に出すと処罰されます。政治家や後援団体に対し、あいさつを目的とする有料広告を求めることも禁止されており、威迫して求めると処罰されます。

長崎国民体育大会相撲競技
古舘文明（ふみあき）さん国体出場
全日本選手権大会にも選抜

『長崎がんばらんば国体』の相撲競技が10月13日から15日に平戸市で開催され、古舘文明さん（萩田）が出場しました。

成年の部では県内で3人しか選ばれない同競技への出場選手は、県の相撲協会の定める大会での成績によって決定されます。古舘さんは県民体育大会で3位、体重別選手権で2位、選手権大会で2位と安定して結果を残し、見事団体戦の選手に選ばれました。

国体では、残念ながら予選を突破することはできませんでしたが、本誌665号でもお伝えした東日本実業団選手権大会での成績などにより加算されるポイントの上位者のみが出場できる全日本選手権大会（12月7日、東京都両国国技館）への出場資格も認められている古舘さん。

現在の段位は4段、県の強化選手にも指定され、来年の和歌山国体と2年後のいわて国体を見据えながら「念願の国体出場を果たすことが出来ました。次からは出ることを目標にはできない。全国で活躍できる選手になりたい。」とさらなる高みをめざしていました。

立ち合いに臨む古舘さん

◆皆さんの地域の話題や情報をお待ちしています。
総務課広報担当（☎４６－２１１１・内線２０６）までご連絡ください

ご寄贈ありがとうございます

街路灯、街路灯設置工事を町に寄贈

東北電力株式会社二戸営業所（舘野裕一所長）と株式会社ユアテック二戸営業所（鳥谷部正行所長）は11月17日に町役場を訪れ、ＬＥＤ街路灯15基とその設置に係る工事一式を町に寄贈しました。両社は地域協調活動として近隣市町村に街路灯や防犯灯などを寄贈しており、平成18年以降、町には計56基が贈られています。今回贈られた街路灯は通学路を中心に町内各所に設置される予定です。

目録を手渡す舘野所長（中央）と鳥谷部所長（左）

安全な工事へ願いを込めて鍬を入れる十文字社長

再生可能エネルギー続々

バイオマス発電所起工式

株式会社十文字チキンカンパニー（十文字保雄社長、二戸市）が計画している鶏糞を利用したバイオマス発電所の起工式が11月13日建設予定地にて行われました。式典は関係者や地権者、近隣住民など約60人が集まり行われました。施設は、平成28年４月の完成と同７月からの運転開始を目指し、平成28年の電力小売全面自由化後、化石燃料を使用しない電力を首都圏のユーザーへと提供する予定です。

心に響く朗読

樹原ゆり朗読会

俳優・樹原ゆりさんによる朗読会が11月14日、町中央公民館で開催されました。樹原さんは12日からの３日間、町内の小中学校や保育施設での朗読会を行い、最終日の夜は約120人の観客に、抑揚のある柔らかい声で『スーホの白い馬』、『天国までの百マイル』の２冊を読み聞かせました。かるまい朗読会実行委員会主催による同事業は今年で７回目を数えます。

中央公民館での朗読会の様子

映し出される資料を真剣に見つめる参加者

町が勉強会を開催

最終処分場住民勉強会

早渡地区内に計画が進められている管理型最終処分場に関する勉強会が11月３日、町農村環境改善センターで開催されました。計画についての理解を深め、最終処分場の安全性についての課題を共有し、計画の是々非々を客観的に考えることを目的としたこの勉強会には、地域住民をはじめ町内から約30人が参加。スクリーンに映し出された資料を見ながら、施設の課題や今後の流れについて学びました。

町総体がスタート！

バレーボール競技は山内・上新町が優勝

第37回町総合体育大会が開幕し、11月16日にバレーボール競技第33回大会が町民体育館で開催されました。町内９チーム、108人が出場。熱戦の結果、Ａブロックでは山内、Ｂブロックは上新町が優勝を飾りました。

Ａブロック優勝の山内チーム

Ｂブロック優勝の上新町チーム

■上位結果（〇に数字は順位）
【Ａブロック】**①山内**　②笹渡　③軽米中央
【Ｂブロック】**①上新町**　②上舘連合　③観音林

婦人消防協力隊による放水訓練

日ごろの訓練が肝心

火災防御訓練

町消防団（山舘松五郎団長）は11月２日、旧小軽米中学校での火災を想定した火災防御訓練を実施しました。第１次出動範囲の消防団員約60人が出動し、放水までの一連の消火活動を展開しました。この日は小軽米地区婦人消防協力隊（新井田シヅ子隊長）も実際に校舎に向け放水訓練を行いました。

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

「はいかい高齢者捜索模擬訓練」が行われ、会場の総合福祉センターには関係者を含め約90人が集まりました。参加者は実際に町に出て、はいかいする高齢者役の人を捜索し、笑顔で話しかけるなど声かけのポイントを確かめていました。

笑顔で優しく接しましょう

思い出がよみがえる

閉校中学校の記念館

平成25年度で閉校した旧晴山中学校、旧小軽米中学校、旧笹渡中学校の思い出の品を集めた記念館が軽米中学校に設けられました。中には各学校の数々の賞状や卒業アルバム、歴代の学校長の写真など、様々なものが展示されており、訪れた人々は本人だけでなく家族の学生時代の写真なども見比べながら学校の軌跡に触れていました。入館等のお問い合わせは、教育委員会事務局（４６－４７４３）へご連絡ください。

訪れた人々は当時の思い出に浸っていました

笑顔あつまれ！　みんなの広場

キラキラ光る

保育士は小さいころからの夢でした

工藤　有紀（ゆき）さん
（25歳、上新町）
身長155（セン）チ、かに座
軽米保育園

Q、自分の性格を一言で言うと？
　明るくポジティブ。
Q、今の職業を選んだ理由は？
　保育園のころからの夢で、今はその夢が叶い、母園で先輩保育士の方々から日々学びながら働いています。可愛い子どもたちの笑顔に毎日癒されています。
Q、趣味や休日にやることは？
　友達と遊びに出かけたり、美味しいものを食べに行くこと。楽しいことをするのが大スキ。
Q、あなたの夢は？
　海外旅行に行きたい。グアムやバリ島など海がキレイなところへ行きたい！
Q、町をどう思いますか？
　自然豊かな落ち着く場所。同級生もたくさんいて楽しいです。秋祭りや運動会などに積極的に参加したいし、若い人向けの行事がもっとあるといいなあ、と。
▼好きなスポーツ…テニス、バレー、野球、フットサル、スノーボード、ホッケー観戦。スポーツ大好きです
▼好きな色…ピンク
▼好きな花…ひまわり
▼好きな食べ物…フルーツ、オムライス
▼好きな映画…美女と野獣
▼今ほしいもの…スノーボード用品
▼理想の異性のタイプ…優しくて笑顔がステキな人。芸能人だと福士蒼汰くん。

今月の俳句（北光吟社10月例句会）

蔦（つたもみじ）紅葉両壁飾る高速道　千葉　紅園
手土産（てみやげ）とポケット一杯栗拾う　川崎　郁子
渓谷の流れに映（は）える照り紅葉　丹下　美恵子
颱風（たいふう）を免（まぬが）れながら北に住む　三上　千栄女
渋皮煮（しぶかわに）作る夜なべとなりにけり　中野　とき子
この川に暴（あば）れし日あり草紅葉　松村　英子
山脈をそめる紅葉の美しき　川島　由蔵
リンゴ旬（しゅん）孫へ一言添へ送り　早川　慶子
枯葉追う子等の声吸う空青し　中田　紀子

※町文化協会「北光吟社」の例句会より俳句を紹介しています

決意

■夢・希望・えんぴつ■

軽米中学校２年（駒木）
大鳥　直樹（なおき）さん

今年４月、軽米中学校は統合し新生軽米中学校になりました。そんな中で、前生徒会の皆さんはスローガン「しん結～新・進・信・心～」のもと、全校をまとめてくださいました。統合して第１回目の文化祭はそれを象徴するように大成功をおさめました。
　今、私は２代目生徒会長として軽中をまとめる立場となり、スローガン「継続そして前進～さらなる一歩へ～」のもとで軽米中学校をよりよいものとしていこうと頑張っています。正直なところ、生徒会長になり不安もたくさんあります。前生徒会以上のことが出来るのか。全校生徒が付いてきてくれるのか……。
　しかし、11月18日の引き継ぎ式の時に前生徒会長が「今自分にできることを精一杯頑張れ。」と言ってくださいました。
　私は、その言葉を胸に、自信を持って自分が今できることを精一杯頑張り、そして全校生徒一丸となってより前進した軽米中学校を創っていきたいと思います。
　地域の皆様、どうぞよろしくお願いします。

軽米の埋もれし宝 72
～最新の発掘されし宝⑧ 赤石沢遺跡の調査成果（上）～

　先月号で現地説明会の様子をご紹介した赤石沢（あかいしさわ）遺跡の今年度の調査が11月で終了しましたので、今回からその調査成果を詳しくご紹介します。
　高殿跡（たかどのあと）（先月号参照）は、南北約12ｍ、東西約14ｍの規模をもつと考えられる大きな建物です。中央に幅７．２ｍ（４間（けん））の太くて高い押立柱が４本立ち、その中に製鉄炉（せいてつろ）が設けられます（左写真）。
　製鉄炉からは炎が立ち上りますので、天井は高く作られます。南側は調査区外のため不明ですが、中央～北側の建物内部の構造が明らかになりました。

軽米町赤石沢遺跡で発見された高殿内の製鉄炉跡
（北側から撮影）

赤石沢遺跡製鉄炉地下構造の断面
中央に炭層、手前両側は石積みの壁
（南側から撮影）

　中央の製鉄炉の地下構造は、長さ９ｍ、幅２ｍと推定され、湿気が上らないように底に木製の排水設備が設けられ、その上には厚さ約90ｃｍも木炭がびっしりと敷き詰められていました（右写真）。
　その上部には土壁（つちかべ）で囲んだ炉が設けられ、敷き詰めた木炭を熱し高温にして、そこに砂鉄と木炭を次々にくべて「たたら製鉄」（同参照）が行われたはずですが、１回のたたらごとに壊されるものなので残存していませんでした。
　また、炉の中央から北東側へ延びる幅20～60ｃｍ、長さ約４ｍの黒青色（こくせいしょく）の筋が見られ、ノロ（製鉄により鉄分が抜け出た残りカス）を取り出し流した湯道（ゆみち）とそれを溜め（だまり）た湯溜の跡であることが分かりました（上写真）。　（つづく）
（教育委員会学芸員　藤田直行）

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所（☎４６－２００４）

～薄暮・夜間の交通事故防止を～

薄暮・夜間は交通事故が増加します

日没前後の夕暮れ時は、一日のうちで交通事故が最も多く発生する時間帯です！

【ドライバーの皆さん】

○夕方はライトの早め点灯、夜間は原則ハイビーム走行でいち早く危険を発見しましょう。
○前車や対向車、歩行者を認識したときは、ロービームに切替えましょう。
○ライトの切り替えにより、ドライバーの緊張感の保持、漫然運転や居眠り運転の防止にもつながります。
○ロービームの照射距離は約40メートル、ハイビームは約100メートル。

【歩行者・自転車の皆さん】

○夜間、歩行者・自転車からは近づいてくる自動車のライトが見えても、ドライバーからは見えていないことがあります。
○薄暮・夜間に出歩くときは、明るい服装で反射材を着用しましょう。
○反射材は、靴のかかとや側面、鞄、腕などに、自転車はスポーク等の動く部分につけると効果的です。

10月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	０件	４件	＋１
死亡者	０人	０人	±０
負傷者	０人	８人	＋４
物損事故	７件	118件	－３
救急車出動回数	47回	329回	－５

※（累計）は１月からの合計です。見直しにより前月の数値と異なる場合があります。

▶今月の飲酒運転はありません。

目指そう！はつらつ人生

地域包括支援センター（☎４６－４１１１）

自宅でできる！介護者のためのリハビリ教室

講師の方の手ほどきを受けながら、リハビリを実践する参加者

軽米病院との共催による『家族介護者教室』が10月17日に町健康ふれあいセンターで開催されました。一般社団法人岩手県作業療法士会で理事を務める高梨信之さんをはじめ県内各地の病院で働く作業療法士の方々を講師に迎え、自宅でもできるリハビリについて学びました。

寝たきりの方で関節が固くなりやすい肩関節の動かし方の指導では、ラップの芯など棒状のものを両手でつかんで上下左右に大きく動かし、慣れてきたら棒よりも掴みづらいタオルなどを使うと、より効果的であることも教えてくれました。

参加者からは、「股関節が固くなっているんですが」、「むくみを抑えるにはどうしたらいいですか」といった質問が出され、片足ずつでも動かしてあげる、枕などをはさんで足を心臓より高く上げる、など丁寧に教えてもらいました。

高梨さんは最後に「ご家族の方は介護だけでも手一杯で、リハビリまで行うのは大変だということが大前提にある。遠慮なく私たちを頼ってください。」と力強く話して下さいました。

丈夫に育つ　元気に働く　健やかに過ごす

健康福祉課（☎４６－４１１１）

冬の感染症～ノロウイルスを予防しよう～

健康福祉課
保健師
中里　祥子

日ごとに寒くなり、空気は乾燥し、本格的な冬が近づいています。これからの時期は感染力の強い感染性胃腸炎である「ノロウィルス」に注意が必要です。予防のためには普段の生活の中で注意しながら過ごすことが重要です。予防のためのポイントを紹介します。

①石けんを使用した流水での手洗い
※ノロウィルスにアルコールはあまり効果がないと言われています
②食品の加熱を十分に（85℃、1分以上）
③調理器具、調理台の消毒（塩素系消毒薬で）
④便や嘔吐物処理の際はマスク、手袋などを使用し、最後はその場所の消毒

乳幼児や高齢者の場合、11月～2月の間にノロウィルスを原因とする胃腸炎が流行します。便や嘔吐物に大量のウィルスが含まれていますので、処理の際に感染しないよう注意が必要です。

体調不良を感じたら早めに受診しましょう。

図書館だより

町立図書館（☎４６－４３３３）

今月の図書館ひろば ～クリスマス会～
日時：12月20日 10：00～11：00　対象：幼児
場所：中央公民館　小学校低学年

ー今月の新刊ー

【児童書】

せかいいちたかいすべりだい

（大日本図書）

文/加藤志異　絵/山﨑克己

すべりだいであそんでいると、後ろからカッパがすべってきた！カッパに誘われて妖怪の国へ遊びにいくことになったたろうくん、世界一高いすべりだいをすべれるかな？

きみは知らないほうがいい

（文研出版）

作/岩瀬成子　絵/長谷川集平

あまり話したことのない同級生の昼間くんと、バスで一緒になった米利。どこへ行くのか聞いてみると「きみは知らないほうがいい」という。気になってあとをつけてみると…。

【一般書】

モールで作る雑貨とアクセサリー43

（主婦と生活社）

著 / フジサキタクマ

ぶきっちょさんでも大丈夫。好きな色やパーツを、自由気ままに合わせてみよう。モンスターやお花など、モールを使った斬新でかわいい作品の作り方を紹介します。

家族シアター

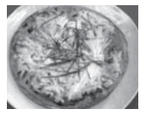
（講談社）

著/辻村深月

ぶつかり合うのは、近いから。家族は、ややこしくも愛おしい―。それぞれの「わが家」で起きた、ありふれた日常から生まれる忘れられない７つの物語。

（広告スペース）

年越料理お承りします!!
“折詰、オードブル、鍋物”
お土産にどうぞ！
「そばかっけピザ」



雑穀弁当・仕出し・宴会
食事処 内まる屋（TEL４６－２３１８）

２５周年記念イベント
ご注文３万円以上の方に
さるなしの雫プレゼント！
お膳・折詰・弁当
お気軽にご要望ください
☎４６－３６８０
あじさい
味彩

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

町のこよみ・かるまいカレンダー

12月　December

16	火	夜間納税相談【役場税務会計課】
17	水	３歳児健診【ふ】13：00～13：30受付
18	木	
19	金	
20	土	図書館ひろば【図】
21	日	
22	月	
23	火	【天皇誕生日】
24	水	
25	木	町税の納期限（固定資産税第３期、国民健康保険税第６期）
26	金	役場仕事納め
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

１月　January

1	木	【元旦】 第29回軽米町元旦マラソン【町中心街】
2	金	
3	土	消防団出初め式【役場駐車場】
4	日	
5	月	新春まちづくり交賀会【瀧村屋】 中学生ウィンター学習会【図】（～９日）
6	火	はつらつ教室【ふ】10：00～11：30、【晴山出張所】13：30～15：00
7	水	乳児健診【ふ】13：00～13：30受付
8	木	少年少女スキー教室【安比高原スキー場】（～９日）
9	金	
10	土	
11	日	子ども会卓球大会【体】９：00～
12	月	【成人の日】
13	火	
14	水	
15	木	

（カレンダー中の【　】は開催場所で下記のとおり表示します）
体:町民体育館　環:農村環境改善センター　公:中央公民館
図:町立図書館　病:県立軽米病院　ふ:健康ふれあいセンター
老:老人福祉センター　フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米
ミ:ミレットパーク　歴:歴史民俗資料館　ハ:ハートフル・スポーツランド　運:町営運動場　ゲ:ゲートボール場

お知らせ情報 ～Information～

もっと知ろう みんなの国民年金

国民年金保険料は社会保険料控除の対象です！

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成26年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。また、ご自身の保険料だけではなく、ご家族の国民年金保険料を支払っている場合も合わせて控除が受けられます。

控除を受けるには、年末調整や確定申告を行う時に、日本年金機構から送付される「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」や領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

詳しくは、二戸年金事務所（☎23-4111）、国民年金保険料専用ダイヤル（☎0570-011-050）、役場町民生活課（☎43-4734）にお問い合わせください。

内科(9:00～17:00)　休日当番医　歯科(9:00～12:00)

小野寺クリニック（☎46-2822）	軽米町門前	12月21日（日）	沢藤歯科医院（☎25-4002）	二戸市堀野
おりそ内科循環器クリニック（☎22-2251）	二戸市福岡	23日（火）	岩渕歯科医院（☎32-2238）	一戸町一戸
浄法寺診療所（☎38-2021）	二戸市浄法寺	28日（日）	菅原歯科クリニック（☎23-1180）	二戸市福岡
松井内科医院（☎33-2201）	一戸町一戸	30日（火）	右門歯科クリニック（☎38-2288）	二戸市浄法寺
菅整形外科皮膚科クリニック（☎23-7311）	二戸市石切所	31日（水）	国香歯科医院（☎23-2223）	二戸市福岡
川村医院（☎23-3252）	二戸市福岡	1月1日（木）		
いちのへ内科クリニック（☎33-2701）	一戸町高善寺	2日（金）	関歯科医院（☎38-2937）	二戸市浄法寺
齋藤産婦人科医院（☎23-2505）	二戸市石切所	3日（土）	菅歯科（☎23-5161）	二戸市福岡
小原内科医院（☎23-3410）	二戸市石切所	4日（日）	岩渕歯科医院（☎32-2238）	一戸町一戸
ふくもりたこどもクリニック（☎43-3137）	一戸町一戸	11日（日）	阿部歯科クリニック（☎25-4182）	二戸市福岡
藤田内科（☎38-2772）	二戸市浄法寺	12日（月）	ぽっぽ歯科クリニック（☎31-1182）	一戸町一戸

（広告スペース）

《全ホール・宿泊室完備》

にのへセレモニーホール　〒028-5711　二戸市金田一字八ツ長30-6　☎0195-29-1600　FAX0195-29-1611
福岡セレモニーホール　〒028-6101　二戸市福岡字下町10　☎0195-23-4440　オープン予定
軽米セレモニーホール　〒028-6301　九戸郡軽米町大字上舘15-130-1　☎0195-46-4109　FAX0195-46-4330
くのへセレモニーホール　〒028-6502　九戸郡九戸村大字伊保内3-13-16　☎0195-43-3409　FAX0195-43-3410

王冠グループ
にのへ・福岡・軽米・くのへセレモニーホール
24時間受付
お問い合わせは　各セレモニーホールへお電話下さい。

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています

スナップ写真館

11月３日に行われた軽米町長杯ミニバスケットボール大会。男女各４チーム、約 120 人が熱戦を繰り広げ、軽米ミニバスクラブはそれぞれ３位に

11 月 25 日の晴山地区常設保育園上棟式
最近では珍しくなった？餅まきの様子

各種無料相談

◎法律相談（要予約）

弁護士が土地、財産、離婚などの相談にお応えします。

■日時　12月９日（火）
24日（水）
10：00～15：00
■場所　二戸消費生活センター
【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター（☎２３－５８００）

◎お金と暮らし相談（要予約）

県消費者信用生活協同組合の相談員が借金の整理や生活資金などの相談にお応えします。

■日時　12月12日（金）
10：00～16：00
■場所　二戸消費生活センター
【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター（☎２３－５８００）

◎多重債務相談（要予約）

弁護士が借金の整理、過払い金返還請求などの相談にお応えします。

■日時　12月16日（火）
10：00～15：00
■場所　二戸消費生活センター
【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター（☎２３－５８００）

◎出張消費生活相談

多重債務、悪質商法、商品の欠陥など消費生活のトラブルでお困りの方々の相談に生活相談員がお応えします。

■日時　１月８日（木）
10：00～12：00
■場所　軽米町役場内
【問い合わせ先】二戸消費生活センター（☎２３－５８００）または町民生活課・町民生活グループ（☎４６－４７３４）

知的財産権無料相談会

■日時　12月17日（水）
10：00～16：00
■場所　二戸地区合同庁舎
【問い合わせ・申し込み先】
（一社）岩手県発明協会（☎０１９－６３４－０６８４）

高等工科学校生徒を募集します

◎一般試験
■試験日（１次）
平成27年１月24日（土）
■受　付
平成27年１月９日（金）まで
■応募資格
中卒（見込み含む）17歳未満
■試験会場　二戸市
【問い合わせ先】自衛隊岩手地方協力本部二戸地域事務所（☎２３－２５２９）

いわて被害者支援センター出張相談

警察に届け出たくないという被害者に対しても、立場や意思を尊重した対応を行っています。予約不要で相談できますので、お気軽にご相談ください。

■日時
平成26年12月10日（水）
平成27年１月14日（水）
２月11日（水）
13：00～16：00
■場所
二戸地域振興センター
【問い合わせ先】公益社団法人いわて被害者支援センター（☎０１９－６２１－３７５０）

町長選挙の立候補者説明会を開催します

任期満了に伴う軽米町長選挙の日程は下記のとおりです。

★立候補予定者説明会
■日時　12月24日（水）13：30～
■場所　農村環境改善センター（役場となり）
☆告示日　平成27年1月13日
☆投票日　平成27年1月18日
【問い合わせ先】　町選挙管理委員会事務局（☎46-2111内線250）

元気のひとしずく
平成26年度産　かるまいブランド認定品！

山ぶどう（原液100%）
今年もあま～く、優しく登場しました。
おみやげ、贈り物にどうぞ。町内各商店、ミルみるハウス、軽米町産業開発で取り扱っています。
【お問い合わせ】荒澤山ぶどう園(☎46-2430)

広告募集中
広報かるまいでは、町内業者などからの広告を募集しています。
広告掲載料：４，０００円/月
（６カ月以上掲載の場合は3,000円/月）
詳しくは、下記までお問い合わせください。
（問）役場総務課企画グループ（☎４６－２１１１）
（広告スペース）

広報
かるまい
12
平成26年
12月号
(No.669)

発行／岩手県軽米町　編集／総務課
〒028-6302　九戸郡軽米町大字軽米10-85
電話　0195-46-2111(代)
FAX　0195-46-2335
ホームページ　http://www.town.karumai.iwate.jp/

冠婚葬祭　10月分
＜敬称略＞

おめでた
（　）内は父母の名

本　町　増尾　莉心（りこ）（祐樹・祐子）
観音林南　南舘　ひかり（淳基・明日美）

おしあわせに

居ヶ内　康治（青森県・八戸市）
級久保　美香（桜山）

おくやみ
（　）内は享年

民田山　蛇口　馬次郎（83歳）
仲軽米　佐藤　泰造（78歳）
向高家　山野内　忠志（73歳）
観音林北　古里　コト（81歳）
屋敷　白藤　ヨシヱ（77歳）
上新町　小笠原　セツ（68歳）
高清水　池端　政夫（84歳）
向川原　山形　武男（74歳）
山田　日影　義直（79歳）
下円子上組　泉山　清二（73歳）
上野場　福田　三太郎（89歳）
八木沢　松浦　タケ（93歳）
下新町　中里　仁作（83歳）
下河南　中野　七郎（99歳）
民田山　円舘　トキ（84歳）
向川原　大鳥　節子（75歳）
門前　尾田川　ヒサ（88歳）
山内大久保　下田　福太郎（96歳）
上新町　遠藤　ヨシ（89歳）

●人の動き
＜平成26年10月31日現在／町民生活課調べ＞

男	4,875人（－9）	女	5,107人（－15）
合計	9,982人（－24）	世帯数	3,777（－5）

※（　）は前月比

転入	12人（158人）	転出	16人（247人）
出生	3人（39人）	死亡	23人（128人）

※（　）は1月からの累計

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

2016 希望郷いわて国体
第71回国民体育大会　広げよう 感動。伝えよう 感謝。

ダンスでお出迎え！

元気に踊る園児たち

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会（達増拓也会長）は県内各地でキャラバン隊によるダンスの普及活動を展開しています。

10月29日にはキャラバン隊の高橋厚子さんが軽米町を訪れ、軽米保育園の３歳から５歳までの園児88人と一緒に国体のテーマ曲「わんこきょうだいのうた～国体・大会ｖｅｒ．」を踊りました。子どもたちは「そばっち！こくっち！」とキャラクターごとの振り付けを元気に踊っていました。

国体開会まであと６６７日。（平成26年12月３日現在）

我が家の人気者
すこやかさん

雨の日も、風の日も、雪の日も毎日、保育園までの往復２ｋｍの道のりを歩いて通っているしょうくん。最近のマイブームはトランプです。

（両親から一言）
大きくなったらパパみたいにトラクターやいろいろな機械を動かしてみたいんだって！頼んだよ!!

向屋敷　蕉（しょう）くん（４歳８カ月）
愛称：しょうくん、しょうたろう
（笹渡）俊男さん・千恵子さんの長男

ほっとひといき／編集後記

11月13日の午後、室内にいても寒さを感じていると、何やら空から白いものが降ってきました。あっという間に季節は冬。今年も残すところあとひと月です。

除雪の記事を作りながら思い出すのは今年の２月の大雪。私たちの生活に大きな影響を与えることもある雪ですが、うまく共存して付き合っていきたいものです。私も雪と仲良くなるために、今年こそスノーボードに挑戦！したいです。（信）